

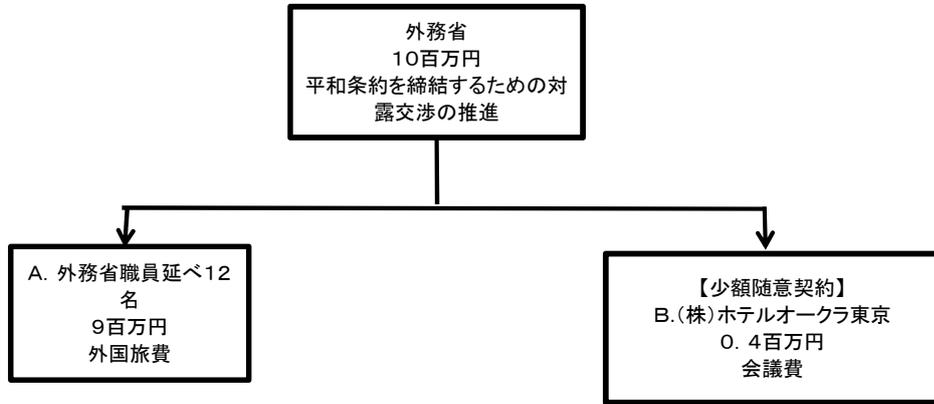
平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	日露平和条約締結推進対策費		担当部局庁	欧州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	-		担当課室	ロシア課		課長 岡野 正敬		
会計区分	一般会計		施策名	I-4 欧州地域外交				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第四条第二号		関係する計画、 通知等	日露行動計画(平成15年1月)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	北方領土問題を解決して平和条約を締結することは日露間の最大の懸案であり、平和条約の早期締結の重要性は日露両国間で繰り返し確認されてきている。しかしながら、平和条約締結問題は戦後65年が経過した今なお未解決であり、平和条約締結推進のため、次官級レベル及び局長レベルで引き続き精力的に交渉を行っていく必要がある。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	首脳・外相会談の準備又はフォローアップとして、これらの会談で取り上げられた(又は取り上げられる)問題の法的・技術的側面を中心に次官級、局長レベルで交渉を行うための経費。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-			
		計	5	6	7			
	執行額	6	9	10				
	執行率(%)	109%	143%	138%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	成果目標:北方領土問題の解決及び平和条約の締結を目的とした精力的交渉の推進。 成果実績:開催回数。		成果実績		3	6	6	
			達成度	%	-	200	100	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	開催回数(東京,モスクワその他の開催)		活動実績 (当初見込み)	回	東京,モスクワ,リマ各1回	東京,モスクワ,ラクイラ,ニューヨーク,シンガポール,オタワ各1回	東京1回,モスクワ4回,パリ1回 (外国2回,日本3回)	- (外国3回,日本3回)
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠	開催場所が異なるため、定量的に実績を示すことができない。				
平成23・24年度 予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	旅費	9,217	9,329					
	会議費	499	480					
	計	9,716	9,809					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	出張の際の航空賃は、引き続き、割引航空券等の使用を推奨していく。また、引き続き出張期間、出張者数を必要最小限にとどめ、複数案件を一度の出張の機会に行うなどして経費節約に努める		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.外務省職員			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	外国旅費	9			
計		9	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員 A	会議等出席旅費	1		
2	職員 B	会議等出席旅費	1		
3	職員 A	会議等出席旅費	1		
4	職員 C	会議等出席旅費	1		
5	職員 A	会議等出席旅費	0.8		
6	職員 C	会議等出席旅費	0.7		
7	職員 A	会議等出席旅費	0.6		
8	職員 B	会議等出席旅費	0.6		
9	職員 A	会議等出席旅費	0.6		
10	職員 D	会議等出席旅費	0.5		

B

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)ホテルオークラ東京	会食等	0.4	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					